

林業をテーマにし「森づくり」から「木材の利用」を考える ～自然との共生・薪づくり体験～



■概要■

林業の視点に立ち、チェーンソーといった森林の手入れに欠かせない道具の使い方講習や、薪割り体験を通じてチームビルディングを行う、環境教育プログラムとなります。私たちに課せられた「SDGs」の17の目標のうち、14の目標の達成に貢献できるとされている森林分野は、世界の持続可能性に大きな影響力を持っています。植林～森林育成～木材出荷～植林という森林づくりの循環や自然と人とのつながりを学ぶことで、状況把握力や主体性を高めることができます。



戦後から八ヶ岳南麓地域の県有林整備を中心に地元の森林を守ってきた林業会社「有限会社天女山」との共同プログラムです。植林から木材の出荷、さらに特殊な伐採まで、林業全般を取り扱い持続可能な環境管理や経済活動を行っています。最近では、子供達への環境教育などを行い、林業の大切さについて各方面で広報活動を行っています。林業の新たな可能性の発見や、業界全体が発展するよう様々な取り組みを行っています。

■実施概要■

- 定員 : 15名～100名
時間 : 10:00～18:00
期間 : 年末年始・ゴールデンウィーク・夏休み期間除外
所要時間 : 2時間～3時間
内容 : ①刈払機、チェーンソー体験実験をとおして 薪づくり体験(天女山スタッフ)
②八ヶ岳の山存を考える環境セミナー実施
- ※1. 資格上の問題があり、チェーンソーの始動や空ぶかしはできますが、木材の切断はできません。
- ※2. チェーンソーの始動などの行為時にも安全装備の着用が義務づけられています。天女山で用意しますので、着用の徹底をおねがいします。
- 参加費 : 宿泊費+1人様3,000円(税別/2時間)
事前準備 : 汚れてもよい服装(木の切粉・オイルが付着する可能性があります)、靴(サンダル・ヒールは不可)、タオル、健康保険証
- ※雨天時は、フォレストガーデン屋根あり(東館又は西館)で実施